

## 8 月 13 日 : VN 指数はわずかに上昇 (VN-Index +0.01%)

- VN 指数は今週の 2 営業日に比べて警戒感が強く、前日終値を下回って開始した。
- セクター毎に統一感のある動きは見られなかったが、全体で一貫して下落した。
- 寄り付き直後はわずかに回復の兆しを見せたが、その後は下落基調が続いた。
- 後場に入ってから値動きが激しくなり、徐々に下落幅を縮小し始めて前日終値の突破を試すも反落する展開となった。
- しかし最終的にわずかに上昇を確保して大引けとなった。
- 162 銘柄が上昇、234 銘柄が下落、88 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性はまたもや低下し、13.0 兆 (-7.2%) となった。

## VN30 指数は上昇を記録できず (VN-30 -0.21%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、9 銘柄が上昇、16 銘柄が下落、5 銘柄は変わらずだった。
- HDB (+1.57%)、VCB (+1.94%)、VJC (+1.68%)が主な上昇銘柄。
- 一方、下落銘柄は GAS (-1.21%)、HPG (-1.74%)、POW (-1.47%)、SSB (-2.07%)、TCB (-1.18%)、VIB (-1.20%)など多岐にわたった。

## セクター・個別株の動き

- GEG (-6.74%)は 32 の太陽光および風力発電プロジェクトが違法な土地の使用にあたりベトナム公安局に調査を受けたことが嫌気され、ストップ安となった。
- 2024 年第 1 四半期の業績において損失を記録したことから、NT2 (-3.48%)は信用取引の対象銘柄から除外された。
- 外国人投資家は 321 億ドンの買い越しとなった。売り越しは HPG (-1.74%)に集中した一方、HDB (+1.57%)、VNM (+1.10%)などが買い越された。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。